

東京経済大学

陸上競技部&葵走会・父母の会ニュース第 115 号

発行：東京経済大学陸上競技部・葵走会・陸上部父母の会
発行者：石坂有章・田辺譲・成原祐介 編集：五十嵐英里・作井啓介 監修：上阪哲也
2013年6月28日発行

＝快拳＝ 日本学生個人選手権 1500mで成原貴之(3)が5位入賞！！



成原貴之(3) 快拳の瞬間：レース中盤(左)とラストスパートで前方の2人を捕らえる(右)

ニュース主な内容

<陸上競技部>

- 関東インカレ、総合6点・2部97校中22位！・・・・・・・・・・ P3～P5
- 幹部交代式挙行・新主将に石坂有章(経済3年)・・・・・・・・・・ P6
- 主な競技会の結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P7～P8
- 今年の箱根駅伝予選会は10月19日(土)・・・・・・・・・・ P9

<葵走会・父母の会>

- 葵走会総会は7月27日(土)に開催・・・・・・・・・・・・・・・・ P11
- 父母の会役員会報告・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P11～P12
- 葵走会・陸上部父母の会会費ご納入のお願い・・・・・・・・ P13

*お問い合わせ先 作井啓介(事務局＝平24)
携帯：090-5823-8614 E-mail：sakui0615@yahoo.co.jp

東京経済大学陸上競技部・葵走会・父母の会公認HP

<http://toukei-rikujo.com>

コーチ日誌(部の日常の活動状況をお伝えしています。)

http://blog.livedoor.jp/tokei_ekiden/

＝快挙＝日本学生個人選手権 1500mで成原貴之(3)が5位入賞！！！！

～全国大会での入賞は走高跳・池村聡文(平8)以来、18年ぶりの快挙！！～

6月21日、湘南BMWスタジアムで開催されました日本学生個人選手権の1500mにおいて、成原貴之(3)が3分53秒53で5位入賞を果たしました。東経大の選手が全国大会で入賞を果たしたのは、1995年(平成7年)の日本インカレの走高跳において池村聡文(平8)が8位入賞を果たして以来18年ぶりの快挙です。

レースは1周目(400m)64秒の入り、成原が苦手なスローペースの展開、2周目以降ペースは徐々にペースが上がりましたが、終始トグループの好位置に付いていました。最終コーナーでは苦しきのあまり一瞬上体が大きくブレ失速し、7位まで順位を下げました。しかし、そこから踏ん張ってゴール直前で前方2選手を捕らえ5位入賞を果たしました。

今回の成原の入賞は、彼個人だけでなく高校時代実績のない東経大の選手たちにとって大きな自信となります。7月にかけてのトラックシーズンでそれぞれの選手が記録をめざし、秋の箱根予選会に向けて大きな飛躍のきっかけをしっかりと掴んで参ります。

【快挙までの道のり】

成原は、東京・東大和高校出身で800m1分57秒、1500m4分05秒、5000m15分50秒台でインターハイなどの経験の無いごくごく平凡な選手でした。そんな彼が、大学入学後距離を踏む練習を積むようになってからめきめき力を付け、昨年、1500mで3分50秒42の東経記録を樹立、5000mでは14分57秒36の自己ベストを出しました。そして、今シーズンは春先からけがに悩まされ、関東インカレの1500mでは、走り込み不足から予選敗退を喫してしまいました。

6月に入り成原は絶好調を迎えます。6月8日の平成国際大学競技会では1500mで3分51秒71の自己セカンド記録の組トップでゴールし、そのレースで今回の優勝者である東洋大学の長浜雄一選手に勝っていました。6月15日の日体大競技会の800mでは1分52秒65の自己ベスト、そして22年ぶりの東経新記録を樹立していました。<それまでの東経記録は1992年(平3)の関東インカレ6位・岡野将光(平4)の1分52秒80>

<上阪監督コメント>

「スローペースに弱い、駆け引きレースに勝てない。」彼の克服すべき課題はこの点でした。何度も何度も失敗レースを繰り返しました。まだ完全にこの課題を克服できたわけではありません。しかし、失敗から学んだ経験を確実に力に変えて行ってくれました。今回の結果はその成果です。

<添田コーチコメント>

苦手なスローペースも克服し、全国レベルの試合で5位入賞。本人にとってもチームにとっても自信となる試合となりました。これをステップにチームとしてさらに上を目指していきたい。

<成原コメント>

入賞できたことはうれしく思いますが、目標としていた表彰台に上がれず、まだまだ努力不足を痛感させられました。これからの様々な競技会でさらに上の記録をめざし練習を積んで参ります。

第92回関東学生陸上競技対校選手権大会結果

～2部(97校中)総合6点で22位(昨年27位)～

第92回関東学生陸上競技対校選手権大会は5月18日～19日・国立競技場、25日～26日・日産スタジアムにおいて開催されました。

800m、4×400mリレーの2種目で入賞を果しましたが、いずれも下位入賞で総合得点6点・22位の結果に終わりました。特に上位入賞が期待された4×100mRの準決勝でバトンミスから6年連続の入賞を逃したことは、チーム全体に大きなショックをもたらしました。そんな失意の中での2種目入賞は、何とかもぎ取った入賞です。まだシーズンは始まったばかり、この悔しさを晴らすのは来年の関東インカレではなく、今シーズン中に関東インカレ入賞記録を上回るような結果を出すことです。選手達は9月に行なわれる日本インカレ標準記録突破を目指しています。

なお、今回は支援者・OB・父母の皆様延べ121名の方に駆けつけていただき熱い応援を頂戴しました。特に平成卒の若手OBの来場数が昭和卒を初めて上回りました。これからの陸上競技部を支えてくれる若手OBの応援は学生達にとっても大きな励みとなります。

ご来場いただきました皆様に心より御礼申し上げます。(ご来場者名はP10に掲載)

<前半戦結果> 5月18日・19日 国立競技場

～4×100mR準決勝進出! 4×400mR決勝進出!!～

1日目・5月18日(土)

400m	予選	平田 翼 (3)	49"59	5位敗退
110mH	予選	野村謙太 (3)	15"38 (-0.8)	3位・大学新・準決勝進出
110mH	準決勝	野村謙太 (3)	15"77 (-2.9)	8位敗退
1500m	予選	成原貴之 (3)	4'02"10	14位敗退
		大蒲 豪 (2)	4'04"92	13位敗退
4×100m	予選	鈴木翔・糟谷・若杉・石坂	41"96	1位・準決勝進出

東経大最初の種目は400m予選、1年生からこのブロックを引っ張り続けている平田翼(3)だが、スタート直後からレースの流れに乗れず予選敗退。110mHに出場した野村謙太(3)は、今回のダークホース的存在でその期待に応え予選は大学ベストで準決勝進出を果しましたが、準決勝で力尽き敗退。長距離ブロックからは標準記録A・Bを突破して1500mの出場を果たした成原貴之(3)、大蒲豪(2)の両名でしたが、激しい駆け引きに翻弄され自分達のレースをやらしてもらえませんでした。重苦しい空気の中、この日最終種目の4×100mR予選、この10年で優勝を含め7回の入賞を果しているお家芸的種目ですが、1走、2走に1年生を起用してのレースでしたが、まずまず無難にまとめて組1位で準決勝進出を果しました。

2日目・5月19日(日)

10000m	決勝	五十嵐友也(3)	30'38"69	29位	
4×400m	予選	佐藤隆世、石坂、阿見、平田	3'18"42	組2位	決勝進出!
走高跳	決勝	後藤孝平(1)	NR(記録なし)		

2日目の最初の種目は走高跳に後藤孝平(1)が出場、関東インカレの独特の雰囲気と最初の試技が1m93から始まったということもあり、すっかり舞い上がってしまいました。それでも3回目の試技で完全にバーを越える跳躍を見せましたが僅かに身体がバーに触れ落としてしまいました。まだ1年生、貴重な経験となったでしょう。陸上競技会の華、4×400mRでは、最終日の最終種目に各校の面子を掛けて戦うために予選から激しい戦いが繰り広げられます。その予選、400m専門選手が4名揃わない東経大にとって厳しいレースが予想されましたが、1位の駿河台大学が独走状態となり各校は激しい2位争いとなりました。全員の決勝進出への思いが何とか組2位を確保、予選突破8チーム中8位の記録で決勝進出を果たしました。この日の最終種目は、10000mに五十嵐友也(3)が出場、出場選手のほとんどが箱根駅伝選手の中、粘りに粘って29位と健闘しました。

<後半戦結果> 5月25日・26日 日産スタジアム

～800m・成原、4×400mの両種目で6位入賞～

3日目・5月25日

4×100mR	準決勝	鈴木翔大・糟谷・若杉・石坂	42"12	6位	敗退
砲丸投	決勝	鈴木雄大(1)	10m63	25位	
800m	予選	成原貴之(3)	1'55"75	2位	
800m	準決勝	成原貴之(3)	1'56"18	3位	決勝進出!
200m	予選	糟谷 翔(1)	21"71(+3.5)	5位	準決勝進出!
		石坂有章(3)	22"05(+3.0)	5位	敗退

入賞候補筆頭の4×100mR準決勝、普通にやれば決勝進出でしたが、「入賞して当然」というプレッシャーが微妙な狂いとなって致命的なバトンミスに繋がってしまいました。「メンバー全員が泣き崩れるようなショック!」チームの沈滞ムード最高潮の瞬間でした。そんな、チームを立て直してくれたのが、800m出場の成原貴之(3)、怪我のため4月にほとんど練習が出来ず前半の1500mでは不甲斐ないレース結果に終わっていましたが、予選を2位で通過すると準決勝も余裕を持って3位で決勝進出を果たしました。200mでは糟谷翔(1)が追い風参考ながら21秒台の好記録で準決勝進出を果たしましたが、同200mに出場した石坂(3)は4×100mの敗退を引きずって惨敗に終わりました。今回、ただ一人投擲種目(砲丸投)に出場した鈴木雄大(1)は10m63に終わりましたが、一般入部者で1年生から関東インカレに出場するという偉業を成し遂げてくれました。

最終日・5月26日(日)

200m	準決勝	糟谷 翔(1)	21'96 (+0)	8位	敗退
800m	決勝	成原貴之(3)	1'54'48	6位	入賞
ハーフ	決勝	橋本悠利(3)	1:09'46	35位	
		早房大輝(2)	1:10'51	42位	
		吉崎竜星(3)	1:12'20	50位	
走幅跳	決勝	佐藤耕太(2)	7m09 (+0.9)	10位	
4×400m	決勝	阿見・石坂・糟谷・平田	3'14'32	6位	入賞

この日最初の種目はハーフマラソン、序盤から先頭集団に付いて行けず、暑さという悪コンディションの中、力不足が露呈し、戦うことが出来ませんでした。チームで、一步一步着実に前進していくしかありません。**200m**で準決勝進出を果たした糟谷(1)、現段階では、残念ながらここまでの力でした。早々にA標準突破を達成し来年は戦える力をつける事が課題です。**800m**で決勝進出を果たした成原(3)、序盤から早いペースで進んだレースで優勝候補をマークした走りが出来ましたが、順位は6位でした。今回の関東インカレの個人種目で唯一の入賞、万全な状態で臨めなかった今大会でのこの成果は本人にとってもチームにとっても大きな収穫となりました。入賞の期待がかかる**走幅跳**に出場したのは佐藤耕太(2)、しかし、結果はベスト8まであと3センチ足りず今年も入賞を逃しました。7m50以上の潜在能力を持っている大器、潜在能力のまま終わらせない鍛錬が必要です。**4×400m**リレーは、前週の予選からメンバーと走順の入れ替えを行い臨みました。それぞれの能力を最大限に発揮してくれた結果予選タイムを4秒短縮し6位入賞を成し遂げました。本命、**4×100m**のミスによる準決勝敗退ショックを見事に乗り越えてくれました。スプリントブロックは、この入賞を自信にして今後の大飛躍へと繋げていくことができるでしょう。

関東インカレを終えて

監督 上阪哲也

「勝負は時の運」というもののなかなか勝利の美酒を味わせてくれません。この結果に支援者の方から大変厳しい叱咤も頂戴しました。ありがたいことです。

実力的にも入賞間違いないと思われていた**走幅跳**、**4×100mR**で逃し、予選通過も難しいと思われていた**800m**、**4×400mR**で入賞を果たすという皮肉、しかし、今年のチームなら**4×100mR**が駄目ならば何も無いという状況から有力種目を逃しても入賞する種目があるという今回は「力が付いてきていることの証」と都合よく解釈して前に進むしかありません。

東経大の選手は「力以上のものが出せない、競り負ける」という悪いジンクスが今年も多く見受けられました。しかし、最後の最後、**4×400mR**では、見事にそのジンクスを打ち破る力以上の走りを見せてくれました。来年は今回の主力選手がそっくり残ります。普段の力をそのまま発揮する課題を克服することです。目標とする大会で力を発揮するためには、考え得る限りの練習をやり尽くすことと場数をこなして経験を重ねることで自信を身につけて戦うことが重要です。シーズンはまだ始まったばかり、どんな大会でも「強い東経大」を見せ付ける気概で戦い、チームをさらに前進させて参ります。

今後も心から陸上競技部を愛していただける皆様からの叱咤激励をお願い申し上げます。

幹部交代式 5月30日(木) 国分寺キャンパスB101

5月30日(木)、国分寺キャンパスにおいて幹部交代式が開催されました。今後は新主将・石坂有章がチームを率いて参ります。旧幹部同様よろしくお願いいたします。

石坂有章新主将挨拶：「新しく生まれ変わるチャンス、対校戦全勝、関東インカレ10名以上の決勝進出で総合得点20点以上を目標として掲げる。」

陣内良昭部長挨拶：「コミュニケーション能力、主体性、チャレンジ精神、協調性、誠実性を持って競技に取り組み、石坂新体制を支えていこう。」

<新幹部>

役職	氏名(学部・学年)
主将	石坂 有章(経済学部・3年)
副将	阿見 優輝(現代法学学部・3年)
主務	五十嵐英里(経済学部・3年)
会計	岩崎 貴幸(現代法学学部・3年)
長距離ブロックおよび寮長は引き続き下記の4名です。	
長距離ブロック長	八島 丈(現代法学学部・4年)
長距離主務	冨澤 昇吾(経済学部・4年)、中嶋 聡(経済学部4年)
寮長	杉山 俊紘(経済学部・4年)

<前幹部、指導者挨拶>

朝井前主将：自分を支えてくれた同期と付いてきてくれた皆さんに感謝。(関東IC時コメント)

一浦前主務：明るい、楽しいだけでは駄目、良い方向に変わりつつあるがまだまだ足りない。常に上を目指す気持ちを持ち続けて欲しい。

上阪監督：三浦雄一郎氏「エベレスト登頂は、自分のペースで無理しないで楽しんで達成できるような生易しいものではない。無理をして苦しんで命を賭けて初めて達成できるものです。」レベルはどうかあれ皆も陸上競技でトップを目指している。こういう心意気で取り組んで欲しい。

片瓜コーチ：来年、2部校となる慶応をやっつけてやろう」位のチャレンジ精神を持とう。今後は、より熱く深く皆とかかわっていききたい。

添田コーチ：強いチームとは①上級生がまとまっている。②チーム内でのコミュニケーションが取れている。③目標が明確である。そんなチームを目指していこう。

—出席指導者— ※敬称略

部長：陣内良昭、副部長：田口修、監督：上阪哲也、短距離コーチ：片瓜仲夫

主な試合・記録会結果※紙面の都合上、全記録は掲載されていません。詳細はHPでご確認下さい。

<春日部大風マラソン結果> 5月4日 春日部

ハーフマラソン 清水亮多(3) 1:11'07 3位

<順天堂大学競技会結果> 5月4日 順天堂大学競技場

800m 5組 成原貴之(3) 1'55"79
大蒲 豪(2) 1'56"03 自己ベスト
5000m 2組 井上雄一(2) 14'53"34
吉村 匠(2) 15'15"99

<日体大長距離競技会 5000m結果> 5月9日 日体大健志台

4組 武内孝浩(4) 18'11"45 萩原 匠(4) 17'08"48
6組 三枝隼人(1) 16'06"02 自己ベスト
7組 飯田勇希(1) 15'55"25
8組 池田敬生(1) 16'06"99
9組 石毛基之(1) 16'12"61 鷺見裕太(1) 15'43"32 自己ベスト
10組 加藤寛基(2) 15'45"67 桜井悠輔(2) 16'24"97
杉谷大夢(2) 16'49"78 山城翔輝(1) 16'21"91
12組 松田晶夫(3) 15'30"00 自己ベスト
15組 安藤雅紀(2) 15'57"74 濱島裕貴(2) 15'31"42
星雄太郎(2) 15'36"54
16組 栃木祐輝(3) 15'58"00
17組 八島丈 (4) 15'42"49 杉山俊紘(4) 15'48"81
後藤駿 (3) 15'40"91 大木敬太(3) 15'28"02
山田嶺 (2) 15'48"22 吉村匠 (2) 14'59"94 自己ベスト
20組 清水亮多(3) 16'21"49
22組 井上雄一(2) 14'48"03

<国士舘競技会結果> 6月1日 国士舘多摩

100m 鈴木泰志(2) 11"65 組6着 (+1.5) シーズンベスト
深野 元(3) 11"47 組5着 (+1.5) 自己ベスト
境田雄太(3) 11"25 組5着 (+1.0) シーズンベスト
400m 蓼沼雅治(3) 51"74 組1着
三段跳 萩原良平(1) 13m74 3着 (-0.4)
佐藤耕太(2) 13m55 4着 (+1.7)
後藤孝平(1) 13m36 7着 (+0.1)

<江東区競技会結果> 6月2日(日) 夢の島競技場

100m 予選 出場者約200名中予選記録上位8名が決勝進出

佐藤 裕太 (1)	12"34 (-1.1)	組6着
石坂 有章 (3)	10"96 (-0.4)	組1着
境田 雄太 (3)	11"11 (+1.1)	組1着 シーズンベスト
鈴木 泰志 (2)	11"99 (-1.3)	組5着

100m 決勝

石坂 有章 (3)	10"96 (-1.1)	1着
境田 雄太 (3)	11"28 (-1.1)	7着

200m 決勝 タイムレース

本間 諒 (1)	23"45 (±0.0)	組2着 全体順位 12位	シーズンベスト
佐藤 耕太 (2)	23"24 (-1.9)	組1着 全体順位 7位	シーズンベスト
平田 翼 (3)	23"02 (-0.5)	組1着 全体順位 5位	
阿見 優輝 (3)	22"92 (-0.4)	組1着 全体順位 2位	自己ベスト
佐藤 隆世 (2)	22"95 (+0.3)	組1着 全体順位 3位	
糟谷 翔 (1)	22"42 (+1.3)	組1着 全体順位 1位	

走高跳決勝

吉田 丞児 (1)	1m92	1位	シーズンベスト
後藤 孝平 (1)	1m89	2位	

走幅跳決勝

荻原 良平 (1)	6m66 (+0.9)	1位
-----------	-------------	----

<平成国際大学競技会結果> 6月8日(土) 鴻巣市陸上競技場

～成原貴之(3)、1500mで日本IC、日本学生個人、関東IC・A標準突破～

1500m

成原 貴之(3)	3'51"71	日本IC、日本学生個人、関東IC・A標準記録突破
大蒲 豪(2)	3'58"28	

<日体大長距離競技会結果> 6月15日(土)、16日(日) 日体健志台

～成原(3)が800mで22年ぶりの東経新記録、関東IC標準A突破!!!～

～大蒲(2)も800mで自己新記録、関東IC標準B突破!～

～五十嵐(3)が5,000mで関東IC標準B突破!～

800m 6月15日(土)

16組	大蒲 豪(2)	1'54"69	自己ベスト、関東インカレB標準記録突破
17組	成原 貴之(3)	1'52"65	自己ベスト、関東インカレA標準突破、東経大新記録

5000m 6月16日(日)

26組	五十嵐友也(3)	14'37"00	関東インカレB標準突破
	井上 雄一(2)	14'50"13	

今年の箱根駅伝予選会は 10 月 19 日（土）立川です！！

～今回より日本テレビ地上波で生中継予定！～

第 90 回箱根駅伝予選会は 10 月 19 日（土）、立川駐屯地スタート・昭和記念公園ゴールで開催されます。東経大は今年で強化 10 年計画の 9 年目、皆様のご期待にお応えすべく連日精進しています。

下記は東経大 5000m の歴代 30 傑以内の現役選手です。この中に実に 16 名（昨年は 14 名）の現役選手がランクインし、14 分台は 10 名（昨年は 8 名）となっています。今回もチーム過去最強の選手層となりました。今回は関東学連選抜の編成はありませんが、チームとして 10 時間 35 分以内（昨年は 10 時間 50 分）を目標に頑張ってください。

皆様の温かいご支援、ご声援をよろしくお願い申し上げます。

5000m 東経大歴代 30 傑内選手の歴代順位、高校記録、他種目記録比較

歴代 順位	氏名	5000m		10000m	20Km	特記事項
		高校記録	大学記録			
1	五十嵐友也(3)	15.16	14.35.11	29.57.87①	1.02.46②	2012 関東学連選抜選出、5 千・1 万 m 東経記録
3	四方田春樹(3)	15.42	14.44.34	30.58.45	1.02.33①	2011 年箱根予選会チームトップ、東経記録
4	大蒲 豪(2)	15.11	14.45.10	31.29.69	—	2013 関東インカレ 1500m 出場
7	井上 雄一(2)	14.45	14.48.88	30.24.91③	—	
8	中村 秀登(2)	14.54	14.49.02	30.40.00⑦	1.04.58	
9	清水 亮多(3)	14.53	14.51.66	—	—	
15	成原 貴之(3)	15.44	14.57.36	31.07.97	1.09.45	800m・1500m 東経記録、2013 日本学生個人 5 位
16	橋本 悠利(3)	15.34	14.58.30	30.52.04	1.03.18⑥	2013 関東インカレハーフマラソン出場
19	吉崎 竜星(3)	14.56	14.56.87	30.42.38⑧	1.04.16⑧	2013 関東インカレハーフマラソン出場
20	吉村 匠(2)	15.14	14.59.94	—	—	
21	栃木 祐輝(3)	15.20	15.01.46	30.57.17	1.04.17⑨	
22	安藤 雅紀(2)	15.19	15.02.19	30.45.36⑨	—	
24	星 雄太朗(2)	15.16	15.03.42	31.34.65	1.06.08	
28	早房 大輝(2)	15.32	15.09.60	30.44.46⑩	—	2013 関東インカレハーフマラソン出場
29	後藤 駿(2)	15.35	15.10.37	31.16.00	1.04.59	

※10000m、20 km の○内は同種目での東経大歴代ベスト 10 以内の順位

＜陸上部強化・合宿所運営寄付金ご納入者＞（千円）敬称略・順不同 6 月 19 日現在
 ～ありがとうございます。心より感謝申し上げます。～
 徳永正隆（10・葵友会） 佐々木祐治（10・葵友会）

今後の主な日程

●第48回明治学院大学定期対校戦

日時：7月13日（土） 開会式・9時30分 競技開始・10時10分

会場：八王子市上柚木競技場 交通：京王相模原線南大沢駅から徒歩15分

●夏季全ブロック合同合宿

期間：8月3日（土）～7日（水）

宿泊：ホテルシュワルツ 長野県小県郡真田町菅平 TEL：0268-74-2410

競技場：サニアパーク菅平陸上競技場等 TEL：0268-61-7090

●第61回大阪経済大学定期対校戦

日時：8月17日（土） 開会式・9時30分予定 競技開始・10時30分予定

会場：大阪府堺市金岡公園陸上競技場 交通：地下鉄御堂筋線新金岡駅より徒歩15分

●夏季長距離合宿

期間：8月22日（木）～9月1日（日）

宿泊：四季の宿 やまいち荘 〒949-2113 新潟県妙高市杉野沢 TEL:0255-86-6152

●日本学生対校選手権大会

日時：9月6日（金）～8日（日）

場所：国立競技場 交通：JR総武線「千駄ヶ谷」駅・徒歩5分等

●関東学生新人選手権大会

日時：9月15日（土）～16日（日）

場所：国立競技場 交通：JR総武線「千駄ヶ谷」駅・徒歩5分等

●夏季長距離合宿

期間：9月13日（金）～9月15日（日）

宿泊：民宿ふるさと

〒401-0333 山梨県南都留郡富士河口湖町西湖西5-2 TEL/FAX 0555-82-2009

<関東インカレご来場ありがとうございました（敬称略）>

※入場口・会場にて確認させていただいた方を掲載させていただきました。

【支援者】松田周三（「東京経済大学」編集長）、戸田駿（「東京経済大学編集委員」、添田玲（2名）

【葵走会】今井中（昭30）、金安義隆（昭37）、伊藤乾司（昭37）、田辺譲（昭45）、中嶋久雄（昭48）

星川忠晴（昭50）、飯塚豊明（昭56）、大久保圭子（昭57）・ご家族2名、久恒由彦（平14）、萩原啓太（平17）、中澤友紀（平20）、瀬戸口直雅（平22）、山田雄貴（平23）、金田翔平（平24）、松尾俊輔（平24）、関沼雅大（平24）、菅千晶（平24）、大和田真慈（平24）、作井啓介（平24）、増田啓（平24）、今井準也（平25）、原島知照（平25）、小島朋也（平25）、加藤伸明（平25）

【父母】平田幸男（2名）、橋本裕一（4名）、成原祐介（2名）、石坂和俊（3名）、吉崎達（2名）、五十嵐久美子（3名）、星咲子、大蒲ちどり（2名）、野村偉（3名）、早房政次（3名）、鈴木しのぶ

【指導者】上阪哲也（監督）、片瓜仲夫、添田正美、井出亘（以上コーチ）、長崎宣夫（トレーナー）

<差し入れありがとうございました（敬称略）>

橋本裕一（父母・支援金）

葵走会（OB会）総会&懇親会は7月27日に開催！

2013年度葵走会&懇親会が下記のとおり開催いたします。

今年度は、松本清張らの文豪や各方面の著名人に愛されている西荻窪のフランス料理店「こけし屋」で開催することになりました。美味しいお料理とお酒、そして会員の皆様の楽しい会話で暑気払いを兼ねた楽しい会としたいと考えています。

ご同期・先輩・後輩お誘いあわせの上奮ってご出席賜りますようよろしくお願いいたします。

記

日時 7月27日（土） PM5:00 から
 会場 西荻窪『こけし屋』本館
 東京都杉並区西荻南 3-14-6 03-3334-5111
 交通 JR西荻窪南口駅前、みずほ銀行隣り
 会費 6,000円（平成15年卒以降および女性会員は5,000円）
 問い合わせ 事務局＝作井啓介（平成24卒） 携帯 090-5823-8614
 事務局補佐＝上阪哲也（昭和61卒） 携帯 090-4078-8408
 ＊ご出欠のご連絡は7月20日までにご利用いたします。

陸上競技部父母の会役員会報告 5月18日 新宿花車

2013年度陸上競技部父母の会役員会が5月18日（土）に開催されました。

会は成原祐介会長の挨拶後、議事に移り、2012年度決算・2013年度予算の報告・承認（別掲の通り）などについて議論されました。

出席者・成原祐介（会長）、平田幸男（副会長）、小松啓次郎（会計）、上阪哲也（事務局）

＜主な議事内容と決定事項＞

- ① 2012年度決算・2013年度予算の報告・承認（11頁2012年度決算報告書参照願います）
- ② 2012年度役員は昨年の総会で承認された以下の6名が着任し1名が選任（敬称略）

会長	成原 祐介（貴之君3年父）
副会長兼会計監事	平田 幸男（翼君3年父）
役員	新井 秀一（健君4年父）
役員	井上 雅仁（雄一君2年父）
事務局	上阪 哲也
会計	小松啓次郎
- ③ 2013年度父母の会・陸上競技部年間予定について

第12回葵体育会オールポーツマンゴルフコンペは10月14日（祝日）に開催決定！
 会場は鳩山カントリークラブです。参加希望者は8月20日までに下記へご連絡願います。

田辺譲（会長・昭45） TEL 047-389-1577 携帯 090-3336-9806

父母の会 2012 年度決算書

今年度も葵走会・父母の会年会費・寄付のご納入お願いいたします

※郵便振替用紙は既に会費ご納入頂いた方にも同封されている場合があります。ご容赦願います。

＜東京経済大学葵走会（OB会）年会費・寄付金納入要項＞

- ・年会費：8,000円
- ・納入期限：2013年4月1日～2014年3月31日
- ・送金先：郵便振替 00190-1-769362（専用の振替用紙使用で手数料はかかりません。）
銀行振込 みずほ銀行放送センター出張所 普通1484916
いずれも葵走会会計小松啓次郎あて

【昭和40年以前ご卒業の方へ】

名誉会員として会費免除となっていますが、部員数の増加により財政が逼迫しています。是非、ご寄付のご協力をお願いいたします。

【平成18年以降ご卒業および女性会員の方へ】

会費規定変更に伴い、卒業後8年（平成18年卒）までの会員および女性会員は5,000円。また、夫婦会員はお二人で10,000円となりました。

【葵走会会費・寄付金納入者】（卒年・千円）敬称略 6月19日現在

中村倭章（昭15・20）、伊藤乾司（昭37・20）、中平孜（昭37・10）、鈴木幸三（昭38・10）、小竹央男（昭38・10）、牧野友保（昭46・10）、奈良昭三（昭47・10）、清水栄一（昭50・8）、中里恵子（昭56・10）、飯塚豊明（昭56・20）、菊池真（昭56・10）、大久保圭子（昭57・10）、鈴木敦史（昭60・20）、湯原真司（昭61・8）、上阪哲也（昭61・10）、宮下千絵（昭62・5）、尾藤敬（平4・8）、齊藤禎一（平10・8）久恒由彦（H14・8）、藤原仁（平15・8）、川村耕二郎（平15・8）、奥澤匠（平24・10）
金田翔平（平24・5）

＜陸上競技部父母の会年会費・寄付金納入要項＞

- ・年会費：10,000円
- ・納入期間：2013年4月1日～2013年9月30日
- ・送金先：郵便振替 00160-6-260039（専用の振替用紙使用で手数料はかかりません。）
銀行振込 みずほ銀行放送センター出張所 普通 1511166
いずれも東京経済大学陸上競技部父母の会会計小松啓次郎あて

【陸上競技部父母の会会費・寄付金納入者】（千円）敬称略・順不同 6月19日現在

橋本裕一（10）、磯貝信夫（10）、杉山東俊（10）、阿見弘之（10）、四方田光男（10）、成原祐介（10）
増田和久（10）、平田幸男（10）、大木正樹（10）、萩原誠（10）、富澤芳典（10）、石坂和俊（10）
細矢良一（OB・8）、杉谷由美子（10）、武内茂（10）、深野真（10）、松田健（10）、大崎達也（10）
星康一朗（10）、安藤努（10）、山田忠（10）、佐藤史郎（10）、加藤信也（10）、野村偉（10）、工藤静雄（10）
大蒲規夫（10）、五十嵐友広（10）、五十嵐芳次（10）、山城光義（10）、石毛啓之（10）、鷺見明美（10）
池田光男（10）、半田純之（10）、飯田秀樹（10）、三枝和彦（10）、堀田純友（10）、下澤卓哉（10）、佐藤哲（10）、鈴木克彦（10）、三國一央（10）、糟谷千恵子（10）、萩原智美（10）、吉田一人（10）、後藤孝信（10）
中村寛次（10）、栃木憲夫（10）、柚木良久（10）、本間弘幸（10）、鈴木順（10）、矢沢理恵（10）、齊藤聡（10）、齊藤晃（10）

<フォト>

☆日本学生個人選手権



男子		GR 3:46
1500m		NR 3:37
決勝		
1	265長浜 雄一 東洋大	3:51.86
2	111平塚 祐介 城西大	3:52.50
3	160本間 有純 大東大	3:52.57
4	66秦 将吾 山梨学大	3:52.89
5	258成原 貴之 東経大	3:53.53
6	109松田 司 城西大	3:53.71
7	306岡田隆之介 日大	3:53.76
8	22岸本 朋紘 駒大	3:54.24
9	448山野 一輝 京産大	3:54.54

1500m5位入賞・成原(3)、ラスト1周(左) 電光掲示板に表示される記録と順位(右)

☆関東インカレ



110mH準決勝 野村謙太(3)



4x100mR予選、1走、鈴木翔大(1)



10000m決勝、五十嵐友也(3)



砲丸投決勝・鈴木雄大(1)



ハーフ決勝・吉崎、橋本、早房



4x400mR決勝、6位入賞!

☆幹部交代式：石坂有章新主将(左)と幹部達(右)

